

令和7年度
助成金
スタート

[中小企業限定] 運送業の長時間労働改善 のためのワークショップ(オンライン)のご案内

主催：大阪労働局 大阪働き方改革推進支援・賃金相談センター

休みが取れない！

長時間労働！

このままでは

従業員が集まらない！



助成金を活用して、働きやすい職場づくりに取り組みませんか？

専門家（社労士）の「ポイント講義」と参加企業の「情報共有・情報交換」のためのワークショップです。ワークショップについては、裏面もご覧ください。

働き方改革推進支援助成金 業種別課題対応コース（運輸業等）が募集中！です。

※本助成金は国の予算額に制約されるため、11月28日以前に、予告なく受付を締め切る場合があります。

このコースは、生産性を向上させ、労働時間の削減や年次有給休暇の取得促進等に向けた環境整備に取り組む中小企業事業主の皆様を支援します。ぜひ、ご活用ください。

＜助成金を受給するための成果目標 例＞

- ・ 月60時間を超える36協定の時間外・休日労働時間数の縮減
- ・ 年次有給休暇の計画的付与制度を新たに導入
- ・ 時間単位の年次有給休暇制度と交付要綱で規定する特別休暇を1つ以上新規導入
- ・ 10時間以上の勤務間インターバルの導入

など

生産性の向上を図ることで、働きやすい職場づくりが可能に！

人材確保（新規採用や従業員の定着）にも有効です！！

ワーク ショップ

対 象：中小企業の運送業等（使用者・労働者）

開 催 方 法：オンライン（zoomを利用します）

第 1 回

日 程：令和7年6月5日（木） 5/29（木）申込締切
13:30～15:30

URL： <https://form.run/@hatarakikata-osaka-JECV6941kRLYEuxVRyIz>

※お申し込み後、ID・パスワードをお知らせします。



第 2 回

日 程：令和7年6月11日（水） 6/4（木）申込締切
13:30～15:30

URL： <https://form.run/@hatarakikata-osaka-ow7dSYylnx7SnnaiXi0E>

※お申し込み後、ID・パスワードをお知らせします。



【申込みの際のお願い】

- ① 使用者側から出席される方は、企業内で労働時間等の設定改善、各種休暇の取得促進に取り組む立場の方の出席をお願いいたします（代理の方の出席も可）。
- ② 業務の都合等により、労働者代表又はその代理の方の出席が困難なときは、使用者側の出席者のみの参加でも差し支えありません。
- ③ 開催方法は「オンライン（ZOOM）」です。「マク・カウ」等のご確認をお願いいたします。
- ④ 予定人数を超える参加申し込みがあったときは、先着順で締め切ることがあります。
（多数のお申し込みがあったときには、追加開催を検討いたします。）
- ⑤ 申込締切後、参加をご希望の場合は下記の雇用環境・均等部指導課までご連絡下さい。

大阪労働局 雇用環境・均等部 指導課

〒540-8527 電話：06-6949-6494

大阪市中央区大手前4-1-67 大阪合同庁舎第2号館8階



ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

大阪労働局

ご参考

「運輸事業者の長時間労働改善のためのワークショップ」例 ～ワーク・ライフ・バランス、働きやすい職場環境の整備のために～

運輸事業者の現場で特に問題となっている「課題」について、参加企業のみなさま同士で、情報の交換をしていただきます。現場でお困りの課題について、解決法や対策などを話し合いませんか？

いままで、参加された企業様においておおむね「有意義だった」とお答えいただいております。

< 現場でよくある課題 >

「労働時間を減らすことを望まない従業員がいる」
「荷主や提携先の理解が得られない」
「生産性の向上、業務の効率化に対する抵抗がある」
「現場と経営者、ベテランと若手従業員の意識のギャップがある」

昨年度の参加者による感想

- ・ 荷主や取引先からの納期指定が厳格で、余裕をもった配送スケジュールをたてられない状況にあったが、他社での状況を聞いていても、法改正以降、若干、状況が変わっているのかな・・・と思う。
- ・ 昔からの業界特有の問題で、荷物の積み下ろしのための待機時間（荷待ち時間）が長く、なかなか解消されない状況にある。業界全体での取り組みが必要だと感じた。
- ・ 物価（ガソリン代や人件費など）が値上がりするなかで、法改正の影響も考慮したあたらしい運賃体系や賃金体系への移行に苦労している状況を共有できた。
- ・ 従業員の高齢化がすすんでいる。人材確保や人材定着のための取り組みをおこなっているが、なかなか成果がでない。他社の取り組み事例が聞けてよかった。



是非、ワークショップに参加されませんか。

初めての参加でも、順番に説明しながら進行します。ご安心ください。
(Zoomワークショップが初めての方も参加いただいております)